



報道関係者各位

2015年5月20日
ハンファQセルズジャパン株式会社

ハンファ Q セルズジャパン 住宅用小型蓄電システム 販売開始

- NEC 製 7.8kWh の搭載容量で停電時も安心
- 安心の 15 年保証
- 容量は大きくてもコンパクトな設置スペース

ハンファ Q セルズジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 キム・ジョンソ 以下「Q セルズ」）は、弊社住宅用太陽光発電システムと加えて、あらたに住宅用小型蓄電システムを商品ラインナップに追加し、販売を開始したことをお知らせいたします。

本商品は、日本電気株式会社（以下 NEC）のリチウムイオン電池搭載小型蓄電システムで、一般住宅に合う小型でシンプルなデザインながら 7.8kWh と、一般家庭での利用に適した容量を搭載しています。太陽光で発電した余剰電力や夜間の割安な電気を貯蔵することができ、住宅用太陽光発電システム利用者のお客様は、さらに電気を無駄なくお得に使うことが可能になります。

また、節電や節約だけでなく、停電時において非常用電源として約 18 時間活用（※ 1）できます。さらに 15 年保証（※ 2）や「見守りサービス」（※ 3）により、より快適で安心な暮らしを実現します。

さらに、本商品は経済産業省による省エネ支援制度として施行されている“平成 26 年度補正予算「定置用リチウムイオン蓄電池」導入支援事業費補助金”の補助対象機器（※ 4）として指定登録されています。

Qセルズは、住宅用から産業用まで、持続的にクリーンな電力を提供できる太陽光発電システム販売・発電事業を通し、日本における再生可能エネルギーの柱である太陽光発電事業の発展に寄与してまいります。

- ※ 1 1 時間当たり 350W の消費として試算。通常時 3.0kW、停電時は 1.5kW の機器まで使用可能。
（おおよその目安で、諸条件により異なる。）
- ※ 2 15 年のほか 10 年も選択が可能。
インターネットに常時接続されており、且つ長期保証申込み（ハガキ、Web）を実施いただくことが条件。
- ※ 3 インターネット経由で NEC が蓄電システムの稼働状況を 24 時間 365 日チェックする。インターネットへの常時接続（環境はお客様にて準備）と、長期保証申込みの実施（ハガキ、Web）が条件。
- ※ 4 応募要項や補助率など詳細については、一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）の Web サイトを参照
https://sii.or.jp/lithium_ion26r/



NEC製 小型蓄電システム

型番 ESS-003007C0

(基本仕様概要)

	項目	仕様		
蓄電ユニット (本体)	蓄電容量	7.8kWh (※1)		
	出力系統	2 系統 (一般負荷出力・重要負荷出力)		
	定格電圧	一般負荷	単相 3 線 100V/200V	
		重要負荷	単相 2 線 100V	
	定格出力	3.0kW / 停電時 1.5kW		
	電池種類	リチウムイオン電池		
	設置場所	屋外		
	外形寸法 (W/D/H)	980 / 300 / 1,150 [mm]		
重量	約 150 kg			
操作パネル (付属品)	電源	DC12V		
	外形寸法 (W/D/H)	196 / 30 / 137.5 [mm] (突起物含まない)		
	重量	約 0.42 kg (壁面取り付け金具除く)		

※1 単電池 (セル) の蓄電容量合計を示します。実際に使用できる電力量は 6.62kWh (除く PCS 効率)。
使用環境や使用法によって変化します。

(外観イメージ)

蓄電ユニット (本体)



操作パネル (付属品)





【ハンファQセルズジャパン株式会社について】

1984年に韓国最大手企業であるハンファグループの日本法人として設立。2014年3月に設立30周年を迎えた。太陽光発電関連事業（太陽光モジュール輸入販売、IPP事業）をはじめ化学品、鉄工、機械・設備、自動車部品、IT関連機器等、多分野にわたる基幹産業のアジア諸国間での輸出入業務と日本市場での販売事業を展開している。2011年より日本の太陽光事業に参入し、ドイツ生まれのQセルズの技術力を活かした太陽光モジュール、システム開発・生産・販売、発電所事業など幅広い分野でビジネスを展開している。日本向け出荷量の累計は1.3GW（2015年2月現在）、2013年には外資系太陽光モジュールメーカーとして国内出荷量で1位となる。
URL: <http://www.q-cells.jp/>